

11日緊急道民集会

自民、民主、公明、大地の 道内現職国会議員全員欠席のなか、

紙智子参議が参加者を激励し、力強く訴え “さらに世論広げTPP交渉参加やめさせよう”



緊急道民集会で挨拶する紙智子議員

自民、民主、公明、大地の現職国会議員が全員欠席するという各党の態度に批判と怒りの声があがるなかで、ひととき大きな拍手で迎えられた紙智子議員は、「さらに道民世論を広げ、交渉参加をやめさせよう」と激励し、たたかいの展望を示しました。昨年の総選挙では、特に北海道の自民や公明、民主などは「TPP反対」の公約を掲げていたのですから、今回の参院選で公約破りのこれらの政党に審判を下し、比例代表で日本共産党の5人全員を必ず国会へ送り出しましょう。この集会の様子は、国会議員団道事務所のホームページの動画をご覧ください。

参加表明を撤回せよ！と抗議の緊急行動



はたやま副委員長と道委員会 勤務員が15日緊急宣伝

党道委員会と国会議員団事務所は、はたやま和也道副委員長・政策委員長を先頭に、常任委員、勤務員が退勤時に札幌駅北口で緊急街頭宣伝を行ないました。横断幕を出し、のぼりを立て、ビラを配布して、TPP参加表明に抗議するとともに、「参加表明を撤回させよう」とよびかけました。写真・左は、訴えるはたやま副委員長

タテ線後援会が「しー」演説

みぞれが降り続くなか、日本共産党の戦線別後援会が合同で街頭宣伝を行ない、女性、業者、労働者、医療後援会が参加し、各代表が次々マイクを握って訴えました。「昨年一年間で道内の15000の業者がつぶれています。TPPに参加したら地域経済は崩壊します」「お金がなくて病院に行けず、命を亡くしている人がいるというのに、国民皆保険制度がこわされたら大変です」「雇用の場を増やし安心して働き、暮らせる日本にしましょう」とそれぞれの要求から「TPP交渉参加表明を撤回させましょう」と呼びかけました。



みぞれのなか宣伝する後援会のみなさん

日本共産党国会議員団北海道事務所ニュース 2013・3・16 3月 no.5

札幌市中央区南1条東4丁目 ☎011・261・0786 FAX011・251・5408 E-mail: jcphkd@jcphkdbl.gr.jp